

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	教育指導課長 杉並 伸也
教育-31 教育政策事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 教育指導課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針 教育内容・教育環境の充実

1 事業の目的

対象	市立小・中学校の児童生徒等
意図	義務教育9年間を見通した教育課程を編成し実践するため。
効果	児童生徒の豊かな社会性・人間性を育み、学びと育ちの連続性を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

・9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校区において小中連携の取組を強化した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	11,526人	事業の対象者数	11,501人		
運営資源状況	当初予算(千円) 0	国県支出金	決算値(千円) 2,551	国県支出金	
		地方債		地方債	
		その他		その他	
	0	一般財源	2,551	一般財源	
経費運営	0.0	人員配置数	0.2	人員配置数	
	0	人件費(千円)	1,542	人件費(千円)	
	0	総事業費(千円)	4,093	総事業費(千円)	
	0	市民1人当りの経費(円)	23	市民1人当りの経費(円)	
	0	対象者1人当りの経費(円)	356	対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	小中一貫教育の推進に必要な予算の確保。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	小中一貫教育推進校の予算が確保されたため、事業の円滑な運営に努める。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	小中一貫推進校による実践研究の検討及び「鎌倉市教育課程編成の方針」の作成。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	1. 統合できる
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	協 働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 さらなる小中一貫教育の拡充のための予算が必要となる。
	教育支援		事業へ統合

予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 小中一貫教育推進については、平成26年度に策定した「鎌倉市教育課程編成の方針」を基に平成27年度から順次実施していく予定であるため。
----------	---	--

総評	神奈川県での施策でも小中一貫教育の推進が出されており、9年間を見通した教育課程の編成・実施は喫緊の課題であるため、今後も予算確保に努めていく。
----	---

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---